

# はあとふる



Info. 4

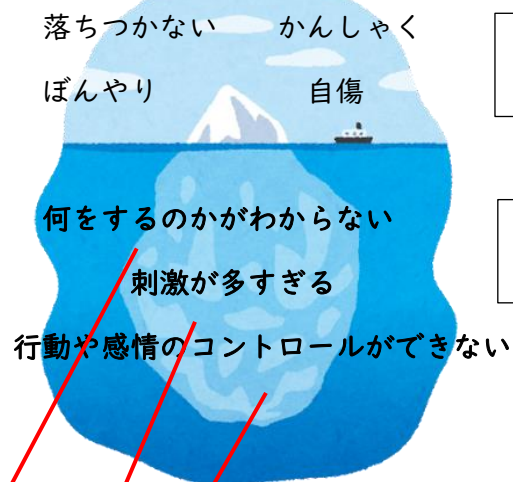
## 個別の教育支援計画について

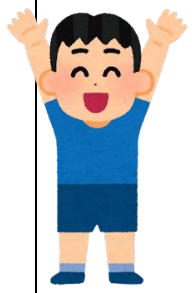
個別の教育支援計画は、関係機関との連携・協力を図りながら、長期的な視点で一貫して的確な教育的支援を行うための計画のことです。子どもの教育時期（幼稚園から高等学校、特別支援学校の高等部段階まで）に、学校が中心となって作成します。作成に当たっては、本人・保護者の参画や意見等を聞き、子どもの教育のためにできることを一緒に考えて作成していきます。

作成する際、実態把握が必要です。実態把握には、**氷山モデル**や**ABC分析**を活用し、子どもの実態把握を丁寧に進めましょう！

### 作成例

氷山モデルでAくんの実態把握を行いました。  
これを個別の教育支援計画に記入してみましょう。



支援内容・方法（個別に必要とする合理的配慮等）	支援の評価
<p><b>【教育内容・方法】</b> 活動内容を掲示し、自分で確認できるようにする。変更点は色分けし、視覚的に分かりやすく提示する。短い言葉でゆっくり伝える。気持ちを落ち着かせる方法を知らせ、自分に合う方法を習慣化できるようにする。</p> <p><b>【支援体制】</b> 担任以外の教員、支援員との連携した指導、支援。</p> <p><b>【施設設備（学校、教育等）】</b> 注意がそれやすいので、掲示物に配慮する。気持ちを落ち着かせるためのクールダウンスペースを確保する。</p>	

地域支援センターはあとふるは、個別の教育支援計画、個別の指導計画作成のお手伝いをします。ぜひ御相談ください。